

中学生の Miyuki は、留学生の Kate とデパートでの職業体験プログラムに参加しました。次は、その体験について Miyuki が書いた文章です。これを読んで、問 1～問 6 に答えなさい。*印のついている語句には、本文のあとに〔注〕があります。

Last month, Kate and I joined a *job experience program at a department store. We worked as *salespeople in the *socks section for three days. On the first day, we first met Mr. Ueda, the *manager of the section. He said, “Helping customers will not be easy. But you can do it.” Before we went to our section, he taught us how to help customers.

There were a lot of customers when the department store opened. All the salespeople welcomed them with a smile. We tried to smile too. Then, an *elderly Japanese woman came to us. She said, “Show me some *men’s socks, please. I’m looking for some nice socks for my husband.” I got nervous. There were many kinds of socks in our section, but I didn’t know which ones to show her. Kate looked nervous too. We couldn’t say anything. The woman said, “Never *mind, it’s OK,” and went to another section. We were sad because we couldn’t help her.

He said, “We have to know a lot about the things we sell to make our customers happy.”

On the second day, we tried to answer questions from customers. I felt that I was doing better. But then a man asked me a question in English. He asked, “Where can I get children’s socks?” I understood him, but I couldn’t help him in English. Kate came and answered his question. He told her. “Thank you very much. You’re a good salesperson.” She looked happy, but I was sad again. She said. “Don’t be sad, Miyuki. I’ve practiced Japanese hard since I came to Japan, and now I can speak Japanese, so if you practice hard too, your English will get better.” Her words *cheered me up. After I went back home, I opened my English textbook and read it again and again.

On the last day, I was able to talk to customers a little better. ①My English wasn’t (), but when a few customers who didn’t speak Japanese came, I helped them in English. In the afternoon, I saw the elderly woman who came on the first day. I asked her, ②“() I help you?” She answered that she was looking for socks again. So I showed her some socks. She said, “These blue ones are nice. I’ll take them.” She smiled and continued, I’m *looking forward to giving these to my husband. Thank you very much.” I was very happy to hear that.

Before finishing the program, we talked with Mr. Ueda. He said, “I love my job because I have a wonderful time with many people.” Selling things isn’t easy, but it is exciting. This experience gave me a chance to think about working in the future.

〔注〕 job experience program……職業体験プログラム salespeople……販売員(単数形は salesperson)
socks section……靴下売場 manager……(売場などの)責任者
elderly……年配の men’s……男性用の
mind……気にする cheer～up……～を励ます
look forward to～……～を楽しみに待つ

問1 本文中の ～ のいずれかに, After that, we learned more about socks from Mr. Ueda. という
1文を補います。どこに補うのが最も適切ですか。 ～ の中から1つ選び, その記号を書きなさい。

問2 下線部①について, () にあてはまる最も適切な1語を, 次のア～エの中から1つ選び, その記号を書きなさい。

ア poor イ perfect ウ difficult エ important

問3 下線部②が「いらっしゃいませ。」という意味になるように, () にあてはまる適切な1語を, 英語で書きなさい。

問4 本文の内容に関する次の質問の答えとなるように, () に適切な英語を, 5語の英文1文で書きなさい。

Question: What did Miyuki read after she came home on the second day of the program?

Answer: ().

問5 Mr. Ueda は, 自分の仕事が大好きな理由を何と言っていますか。日本語で書きなさい。

問6 本文の内容と合うものを, 次のア～エの中から1つ選び, その記号を書きなさい。

ア Miyuki and Kate joined a job experience program at different sections.

イ Because the elderly woman didn't like the socks Miyuki showed her, she didn't buy them on the first day.

ウ Miyuki felt that selling things at the department store was a good experience for her.

エ Miyuki was able to help customers in English on the second day because Kate taught her English.

解答

問1	C
問2	イ
問3	(例) May
問4	(例) (She read her English textbook).
問5	(例) 多くの人と素晴らしい時間をもてるから。
問6	ウ

全日本語訳

先月、ケイトと私は、あるデパートの*職業体験プログラムに参加しました。3日間、靴下売り場で販売員として働きました。初日、私たちはそのセクションのマネージャーである上田さんに会いました。上田さんは、「お客さまのお手伝いをするのは簡単なことではない。でも、君ならできる」と言われました。課に行く前に、上田さんがお客さまの対応を教えてくださいました。デパートの開店時には、たくさんのお客さまがいらっしゃいました。販売員は皆、笑顔でお客様をお迎えした。私たちも笑顔で心がけた。すると、年配の日本人女性が私たちのところにやってきました。彼女は「男性用の靴下を見せてください」と言いました。夫のためにいい靴下を探しているんです」と言った。私は緊張しました。私は緊張しました。コーナーにはたくさんの種類の靴下がありましたが、どれを見せたらいいのかわかりませんでした。ケイトも緊張した様子でした。私たちは何も言うことができませんでした。その女性は「気にしないで、大丈夫ですよ」と言って、別のセクションに行ってしまいました。私たちは彼女を助けることができなかつたので悲しかった。

その後、私たちは上田さんから靴下について教えてもらいました。上田さんは、「お客様に喜んでいただくためには、いろいろなことを知っていなければならない」と言っていました。

2日目は、お客さんからの質問に答えるようにしました。自分でもうまくいっていると感じていました。ところが、ある男性が英語で質問をしてきたのです。彼は「子供用の靴下はどこで買えますか?」と聞いてきた。私は彼を理解しましたが、英語で彼を助けることはできませんでした。ケイトが来て、彼の質問に答えてくれました。彼は彼女に言いました。「ありがとうございます。あなたは良い販売員です。」彼女は嬉しそうだったが、私はまた悲しくなった。彼女は言った。「ミュキ、悲しまないで。私は日本に来てから日本語を一生懸命練習して、今では日本語を話せるようになったのだから、あなたも一生懸命練習すれば、あなたの英語も上達するわよ。」その言葉に、私は元気づけられました。家に帰ってからも、英語の教科書を開いて、何度も読み返しました。

最終日には、お客さんと少し話せるようになっていました。英語は完璧ではありませんでしたが、日本語を話せないお客さんが何人か来たときには、英語で対応しました。午後になって、初日に来ていた年配の女性を見かけました。私は彼女に「May I help you?」と尋ねた。と聞くと、「また靴下を探しているんです」と答えた。そこで、いくつかの靴下を見せた。彼女は「この青いのがいいわね。と言ってくださいました。彼女は微笑みながら、「これを主人にプレゼントするのが楽しみです。ありがとうございます。それを聞いて、私はとても嬉しかった。

番組終了前に、上田さんにお話を伺いました。上田さんは、「多くの人と素敵な時間を過ごせるので、この仕事が大好きです」とおっしゃっていました。物を売ることは簡単ではありませんが、エキサイティングなことです。今回の体験は、将来働くことについて考えるきっかけになりました。